

ウラミスジシジミ *Wagimo signatus* (Butler)

チョウ目
LEPIDOPTERA
シジミチョウ科
Lycaenidae

カテゴリー

大分県
環境庁 掲載なし

選定理由 主な生息地である火山高原のカシワ、クヌギ、コナラの疎林が、観光開発によって急激に失われており、生息地は狭められて、生息環境の悪化が懸念される。

県内分布 九重町, 別府市, 庄内町, 久住町

分布域 北海道 本州 九州(熊本・大分)
アムール, ウスリー 朝鮮半島 中国

生息環境 火山草原の疎林地帯。卵はクヌギ、コナラのほかカシワ、ミズナラからも希に発見される。

現 状 主要な生息地である飯田高原一帯は大きく環境を変え、生息地は分断されて僅かに点在し、個体数は激減している。

備 考 九州では、九重山群一帯が唯一の生息地。

シルビアシジミ 本土亜種 *Zizina otis emelina* (de l'Orza)

チョウ目
LEPIDOPTERA
シジミチョウ科
Lycaenidae

カテゴリー

大分県 IA
環境庁 I

選定理由 全国各地で減少傾向がもっとも著しい種のひとつ。県内の生息地は開発や河川改修などの人為的な影響を強く受け、個体数は減少の一途をたどり、絶滅の危険性が極めて高い。

県内分布 日田市, 天瀬町, 本耶馬溪町, 中津市, 宇佐市, 玖珠町, 九重町

分布域 本州 四国 九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島) 五島 志岐, 対馬 種子島

生息環境 火山性草原や河川堤防, 河川敷の草地。背丈の低いシバ草原に生えるミヤコグサが食草。

現 状 近年、県内の生育地は狭小化し、その生息が確認されるのは数か所に限られる。

オオウラギンヒョウモン *Fabriciana nerippe* (C. et R. Felder)

チョウ目
LEPIDOPTERA
タテハチョウ科
Nymphalidae

カテゴリー

大分県 IB
環境庁 I

選定理由 かつて西日本では平地から山地の草原に少なくなかったが、近年、急激に減少し、安定した生息地は自衛隊演習地などの限られた草原の数か所となり、生息環境の悪化が懸念される。

県内分布 日田市, 前津江村, 天瀬町, 本耶馬溪町, 玖珠町, 九重町, 杵築市, 別府市, 湯布院町, 庄内町, 大分市, 久住町, 竹田市, 臼杵市, 緒方町, 宇目町

分布域 本州 四国 九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島)
朝鮮半島 中国

生息環境 日当たりの良い草地, 草原。スマレ(*Viola mandshurica*)が唯一の食草。

現 状 県内に広く分布していたが、近年は極めて希となっている。